

ゆき市 議会だより

Yukicity council information

第213号

令和3年8月1日



絵：増田 和彦さん

議長・各常任委員会等の構成決まる

正・副議長 就任あいさつ



議長
早瀬 悦弘



副議長
大橋 康則

市民の皆様には、平素より、市政並びに市議会に対しまして、格別のご理解と力強いご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、令和3年第2回臨時会において議員各位のご推挙をいただき、正・副議長にそれぞれ就任いたしました。これまで、結城市議会では、タブレット端末によるペー

パーレス会議を導入するなど、議会改革を進めてまいりました。今後も開かれた議会を目指していく所存です。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により日常生活や経済活動に大きな影響が出ており、市民へのワクチン接種の迅速化や地域経済の活性化など大きな課題に対し、市民の皆様への想いを市政に反映させていくことが、市議会としての責務であると感じております。

私たち市議会は、これら行政が実施する事業をチェックするとともに、市民の皆様の意見を真摯に受け止め、課題解決に向け安心・安全なまちづくりを進めてまいります。

市民の皆様とともに、より良い幸せなまち結城市への発展のために、鋭意努力してまいります所存でございますので、引き続き、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさついたします。



第2回臨時会が5月21日に召集され、市長提出案件として報告4件、議案1件が上程されました。審議の結果、いずれの案件も全員一致をもって原案のとおり可決しました。また、市議会に係る各種委員会の改選が行われ、構成が決定いたしました。



件名	内容
報告第1号	地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について(結城市税条例等の一部を改正する条例)
報告第2号	地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について(結城市都市計画税条例の一部を改正する条例)
報告第3号	地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について(結城市介護保険条例の一部を改正する条例)
報告第4号	地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について(令和3年度結城市一般会計補正予算(第1号))
議案第41号	令和3年度結城市一般会計補正予算(第2号)
選任第2号	結城市議会常任委員会の委員の選任について
選任第3号	結城市議会議会運営委員会の委員の選任について
選挙第1号	筑西広域市町村圏事務組合議会の議員の選挙について
選挙第2号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員一般選挙について
選挙第3号	結城市議会議長の選挙について
選挙第4号	結城市議会副議長の選挙について

結城市議会第2回臨時会にて新正副

総務委員会 (6人)



委員長
土田 構 治



副委員長
上 野 豊



委 員
稲 葉 里 子



委 員
佐 藤 仁



委 員
會 澤 久 男



委 員
大 里 克 友

産業・建設委員会 (6人)



委員長
立 川 博 敏



副委員長
石 川 周 三



委 員
孝 井 恒 一



委 員
大 木 作 次



委 員
早 瀬 悦 弘



委 員
安 藤 泰 正

教育・福祉委員会 (6人)



委員長
黒 川 充 夫



副委員長
秋 元 勇 人



委 員
船 橋 清



委 員
平 陽 子



委 員
大 橋 康 則



委 員
滝 沢 利 明

議会運営委員会 (7人)



委員長
佐 藤 仁



副委員長
大 里 克 友



委 員
孝 井 恒 一



委 員
船 橋 清



委 員
大 木 作 次



委 員
稲 葉 里 子



委 員
平 陽 子

新型コロナウイルス感染症対策を含む 補正予算総額2億2,580万円を可決

第2回定例会

会期13日間

6月10日～22日

市長提出案件 10件

議員提出案件 3件

● 議案第42号 令和3年度結城市一般会計補正予算
(第3号)

PICK UP

市内小中学校に二酸化炭素濃度
測定器を設置します。

主に、新型コロナウイルス感染症対策として、二酸化炭素濃度測定器を設置する小中学校感染症対策事業費や感染症対策支援事業補助金の増額等により歳入歳出それぞれ1億3,280万円を増額するもの。

こんな質疑がありました

Q 感染症対策支援事業補助金180万円の内容について伺いたい。また、結城ジャズフェスティバルは、アルコール類や飲食をどのような方針で提供しているのか。

A 感染症対策事業費180万円については、8月に開催予定の結城ジャズフェスティバルの来場者やスタッフ等の感染リスクを軽減するために備品等を購入する一般社団法人MUSUBITOに対し補助金を交付するものです。また、アルコール類は提供しないということで考えています。飲食は、飲食するエリアを定めて、その範囲内だけの飲食ですが、今後の感染状況によっては、飲食するスペースをどのようにしていくかなど詳細は検討していきたいと考えております。

● 議案第46号 令和3年度結城市一般会計補正予算
(第4号)

PICK UP

ひとり親以外の低所得子育て世帯についても、児童1人あたり5万円を支給します。

ひとり親以外の低所得の子育て世帯に対し、実情を踏まえた支援を行うため、児童1人あたり5万円を給付する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費を追加しました。
※ひとり親世帯への給付金に係る補正予算は先の第2回臨時会で承認されています。



人事案件

以下の方の選任について同意

選任第4号 公平委員	滝沢 洋子氏
選任第5号 固定資産評価審査委員	関 仁一氏
選任第6号 固定資産評価審査委員	小島 浩一氏

請願

請願第1号
安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願 (採択)

請願第2号
新型コロナウイルス禍による米危機の改善を求める (継続審査)

第2回定例会 議決結果

※○は賛成 ●は反対
☆議長 早瀬悦弘は採決に加わらない。

議案	議決結果	秋元勇人	石川周三	滝沢利明	上野豊	大里克友	土田構治	會澤久男	大橋康則	佐藤仁	平陽子	安藤泰正	立川博敏	黒川充夫	早瀬悦弘	稲葉里子	大木作次	船橋清	孝井恒一
議案第42号	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号～45号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選任第4号～選任第6号	選任可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	継続審査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
議案第46号～48号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第1号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

件 名	内 容
議案第42号 令和3年度結城市一般会計補正予算(第3号)	4 Pに記載
議案第43号 結城市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	新型コロナウイルス感染症の定義について引用している法律が改正されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症の定義について改めるもの
議案第44号 市道路線の認定について	市道1470号線及び市道3595号線について、維持管理が必要となるため、新たに認定するもの
議案第45号 市道路線の廃止について	市道3362号線、3363号線及び3364号線について、結城第一工業団地上山川北部地区土地区画整理事業により、道路としての形態を失ったため、認定を廃止するもの
選任第4号 結城市公平委員会の委員の選任について	4 Pに記載
選任第5号～6号 結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任について	4 Pに記載
請願第1号 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願	4 Pに記載
請願第2号 新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願	4 Pに記載
議案第46号 令和3年度結城市一般会計補正予算(第4号)	主に、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費の増額等により歳入歳出それぞれ9,300万円を増額するもの
議案第47号 結城市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	情報提供等記録の訂正を行った際の通知先を内閣総理大臣に改めるとともに、法律の改正による条項の変更に合わせて引用している条項を改めるもの
議案第48号 結城市手数料条例の一部を改正する条例について	個人番号カードの発行事務を地方公共団体情報システム機構が行い、市は同機構からの委託に基づき再交付手数料を徴収することとなったことに伴い、個人番号カードの再交付手数料に関する規定を削除するもの
意見書第1号 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書	※詳細はホームページに記載

一般質問

黒田新教育長の教育方針は？ 生きる力を育てていくことに 邁進する



犯罪率の高い結城に抑止力を高め住みよい街へ

さとう 佐藤 ひとし 仁 議員

安心安全なまちづくり推進のため防犯カメラの設置について

問 犯罪率県内ワースト5の犯罪抑止力向上策として、防犯カメラ導入の補助制度新設について。

市民生活部長 個人・自治会に対する補助制度は自治会設置の場合、撮影区域内の住人の同意が補助の要綱になっており、個人情報保護の認識の違いやプライバシー侵害の心配があり同意を得られず、補助申請に至らない場合がある。導入自治体の運用状況を調査し、慎重に検討します。

市長 市民の安心安全のため、児童生徒の安全確保のため、通学路等への防犯カメラの設置を重点事項として、結城警察署や関係機関等としっかりと連携を図り、新規設置を進めてまいります。

GIGAスクール構想の実現について

問 黒田新教育長の教育方針について。

教育長 3つのことを柱として進めてまいります。一つは未来を担う子供たちの生きる力の育成、二つ目は、子供たち一人一人の豊かな人間性や、自分の生まれた結城市への郷土愛を育てるための道徳教育の充実。三つ目は「教育は人なり」未来を担う子供たちとともに成長するという自覚と情熱に溢れ、地域から信頼されるよう指導、支援します。教職員の働き方改革を初めとする教育改革を推進していく中で、地域の方々の理解を得ながら、結城の未来を担う子供たちの生きる力を育てていくことに邁進します。



オリンピック事前キャンプについて

感染予防対策を徹底していく



おおさと かつとも
大里克友 議員

東京オリンピック空手競技
タカザフスタン共和国の
事前キャンプについて

問 キャンプの日程について伺います。

教育部長 7月16日から8月4日までの20日間、7月16日に来日し、17日から8月3日まで、なかば総合体育館で練習を行い、4日に選手村に出发する予定となっております。現時点では選手、関係者を合わせて約15人が本市を訪れる予定です。



問 感染予防対策について伺います。

教育部長 選手団一行の行動するエリアを空港、宿泊施設、練習会場、食事会場に制限いたします。宿泊施設については、フロアを貸切とし、練習会場・食事会場は、会場を貸切いたします。移動についても、すべての行程で貸切バスを利用し、選手団と一般の人が接触しないよう、バブル方式により感染予防対策を徹底してまいります。さらに、選手団一行と本市の受け入れスタッフが、選手村に入るまで、毎日PCR検査を行うこととなっております。

問 選手の応援について伺います。

教育部長 空手競技が開催される8月5日から7日までの3日間、また、中山由起枝選手が出場予定である7月28日、29日、31日の3日間の計6日間、アクロス大ホールで、コミュニティライブサイトの開催を予定しております。市民の皆様の安心安全を第1に考え、開催の可否については、今後適切に判断をしてまいりたいと考えております。

※6月11日時点の内容です。
その後、答弁した内容が一部変更となる可能性もございます。

新庁舎について

問 旧庁舎に比べてのランニングコスト比較について。

総務部長 令和2年12月から3年4月までの新庁舎の光熱水費を旧本庁舎、駅前分庁舎を合算した一昨年同時期と比較すると旧庁舎が645万4524円、新庁舎が696万1268円、7.8%増となっております。

問 稼働半年経過した中の課題解消について。

総務部長 新庁舎に移転して約半年の稼働であり、



問 今後の運用の方向性について。

総務部長 今後の運用の方向性について。

総務部長 本市の在宅勤務の規定において、実施頻度を週3日以内と規定しているだけで、利用者数の目標は示していない。具体的な利用者数の目標を示すかどうかは、近隣自治体の動向に注視し、本市のテレワーク実施状況を勘案しながら、今後検討していく。

市長 今後、テレワークをはじめとする職員が働きやすい職場環境の実現に向けて取り組むとともに、オンライン申請やオンライン対面窓口等の体制整備にも取り組んでまいりたいと考えている。

稼働後半年経過した中での課題は適切かつ迅速に対応するよう努めたい



光熱水費7.8%増で収まっているのは Good!

たちかわ ひろとし
立川博敏 議員

企業版ふるさと納税について

問 今までの実績について。

企画財務部長 本市では、令和2年度に信金中央金庫の創立70周年記念事業として、地方創生推進スキームSCBふるさと応援団の募集が行われたことから、市役所、結城信用金庫、商工会議所の地域に根差した3者が連携し、統一感のある街並み形成や空き店舗の活用などに取り組むことで、観光客、起業者、創業者の増加を図り、中心市街地の活性化と関係人口の増加を目指す「古民家空き店舗再生活用事業」として、結城信用金庫の推薦を受けた上で、令和2年10月に応募したところ、同年12月に採択をいただき、翌年2月に1千万円の寄付を採納させていただきました。これは、本市では初となる企業版ふるさと納税であります。

問 令和2年度税制改正にて有利になった部分を踏まえ今後の取り組みについて。

企画財務部長 地方創生応援税制には、企業版ふるさと納税のように、寄付金に対する税額控除と

いった特例措置以外にも、企業に対する優遇措置も充実してまいりました。そこで、それらを効果的にPRしていくとともに、今後まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載した事業が、具体化された場合には、企業版ふるさと納税の趣旨や制度に合致するかを十分に検討した上で、積極的に制度を活用すべく、幅広い企業への周知及び募集に努めてまいりたいと考えております。



企業版ふるさと納税事業実績について

昨年度、本市初の寄附を採納

自助・共助・公助の力でより良い結城を創造しましょう。



あきもと はやと
秋元勇人 議員

入札について

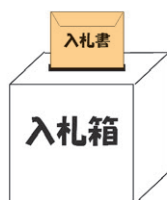
問 入札における課題と対処法について。

総務部長 直近では新型コロナウイルスまん延防止のため、入札の通知や設計図書を契約管財課の窓口で配布していたものを郵送とし、予定価格を事前公表としている委託や物品購入などの入札については、郵便入札に切り替えるなど、感染防止対応を図っております。

低価格での落札による粗雑工事などへの対策については、工事の品質確保を図るため、価格に加え、技術力などを総合的に評価する総合評価落札方式による入札を試行導入しているの、工事の内容により、採用を検討しております。

また、条件付一般競争入札における最低制限価格の設定や工事に際しては、監督員に任命された担当職員が設計図書に従い適切に施工されているのか、現場管理を行うとともに、工事完了後の竣工検査では、発注した所管課以外の部署から任命された検査員が、厳しく検査を行うことで品質の確保に努めており、検査完了後に、瑕疵等が発見された場合においても、契約書に従い受注者に修繕等の対応をいただいております。

入札における官製談合等の課題については、副市長を委員長とした全部市長を委員長とした全部会の中で、入札参加者を、適正に審査していることに加え、国に従い予定価格は事後公表、入札参加者は非公表としており、また、条件つき一般競争入札においては、入札書が郵送され次第、金庫に保管するなど厳しい不正防止対策を行っております。



入札について

透明性、健全性、法の順守に努める



あいざわ ひさお
會澤久男 議員

ワクチン接種電話予約の混雑について

増員・業務効率化を図り
改善に努める



高齢者には
優しくない予約方法
でした。

たいら 平
ようこ 陽子 議員

新型コロナワクチン 接種について

問 医療機関従事者と高
齢者施設入所者の接種状
況について。

保健福祉部長 当初予定
の医療従事者は、5月21
日をもって、2回接種を
完了しております。

高 高齢者施設入所者91
1人、施設職員679人
に対し、4月26日から接
種を開始し、7月中には、
全員が2回の接種を完了
する予定となっております。
す。

問 65歳以上の接種時期
について。

保健福祉部長 接種を希
望される方全員が7月末
までに完了できるように
努めてまいります。

問 65歳未満の方のワク
チン接種が進まない中で
のPCR検査補助の必要
性について。

市長 本市の感染状況を
かんがみした場合、現段階
では、個人のPCR検査
に対する補助の必要性は
感じておりません。



コロナ禍における地域
経済への影響と対策に
ついて

問 事業者支援について。

経済環境部長 経営体質
の弱い小規模事業者の支
援として、令和2年度は
641件、6410万円
を支給しております。

今年度は、減少率50%
以上の枠を新たに設け支援
の拡大を図っております。

問 40%のプレミアム付
商品券販売事業について。

経済環境部長 令和3年
度は9月1日から販売及
び使用を開始できるよう
準備を進めております。

防災拠点づくりにつ いて

問 今年度整備を行う旧
公民館跡地と浦町児童公
園について伺います。防
災関連の設備をも兼ね備
えた公園、防災広場とし
て整備完成すれば自主防
災組織の活動の場として、
また、街なかの中心にあ
る公園として地元の期待
は大きいと思います。今
後の活用方法について市
長の考えを伺いたい。

出しできるかまどベンチ、
テントとして使用できる
四阿、マンホールトイレ
など設備の整備を予定し
ています。これにより、
北部市街地の市民の避難
場所、安全安心を守る防
災活動の拠点となること
から、災害に備えた地域
の自主防災組織を中心と
した避難訓練や炊き出し
訓練の場として活用して
いただきたいと考えてい
ます。また、北部市街地
の貴重な空間、広場と
なっているので、子供た
ちも安心して遊べる空間
としてもご利用いただき
たいと考えております。

市長 元公民館跡地の
防災機能を有した公園の
活用については、地域住
民の憩いの場としてだけ
でなく、災害時には炊き

防災広場の積極的な活用を

子供が遊べる空間としても利用いただきたい



自主防災組織の育成 について

問 自主防災組織の結成
率について、また、新た
な自主防災組織の結成に
ついて伺いたい。

市民生活部長 市全体の
自治会数190に対し、
56の自治会が結成してお
り、結成率は29・5%で
す。

本市では、組織の結成
時には5万円を上限に補
助しております。

今後も自主
防災組織の
結成を支援
してまいり
ます。



いなば さとこ
稲葉里子 議員

畑地帯総合整備事業について

問 事業の内容と流れについて。

経済環境部長 それぞれの産地の状況に合わせて、畑地かんがい施設の整備や排水条件の改善、農道の整備や区画整理等の基盤整備を効率的に組み合わせることで実施することにより、畑作物の生産振興を図ることを目的としております。事業の流れといたしましては、事業推進を始めてから、事業採択までに5年から6年程度を要し、事業採択要件となる本同意の取得率は、

原則100%でございます。本市のこれまでの実績ですが、江川新宿地区については、平成15年度に事業採択され、21年度に事業が完了しております。また武井地区では、30年度に事業採択され、事業完了は令和7年度の予定でございます。

問 本事業について市長の所見を伺います。

市長 農業は、本市の基幹産業であり露地野菜の一大産地となっております。本事業の推進は不可欠であり農地を計画的に整備し、集積が図れるよう県と連携し、儲かる農

業の実現を目指してまいります。

子供の体力向上と環境整備について

問 子供の体力向上のため、日本花の会周辺に運動公園を整備しては。

教育部長 今後、当該周辺整備の検討が進められる中で、方向性の一つとして調査研究してまいりたいと考えております。



結城から
将来オリンピック選手
出るといいね。

うえの ゆたか
上野 豊 議員

巡回バスについて

問 巡回バスの民間委託による効果と現状について。

企画財務部長 巡回バスは、令和2年9月までは、シルバー人材センターから乗務員の派遣を受け、バス3台により、市内8ルートを行き、車両管理や運行管理は市で行っております。翌10月からは、バス運転手の不足と高齢化に対応するとともに、運行管理と安全管理の改善を図るため、道路運送法に基づく免許を有した市内交通事業者に土曜日の運行開始を含め、

一括委託をしたところで、委託による効果については、専門的な視点に立った停留所の安全確保、車載GPSによる位置情報の確認、バス故障時の迅速な対応など、改善が図られるとともに、土曜日の運行により、利用者数の利便性が向上したものと考えております。

子育て世帯への支援について

問 出産に関する経済的支援について、近隣の状況と財政負担を伺います。

保健福祉部長 まず、本市の出生状況について、

平成30年度は316人、令和元年度は296人、2年度は288人と減少傾向にございます。次に、近隣の出生に関する経済的支援の状況については、筑西市、古河市、下妻市、八千代町が出産に関する祝い金の事業を実施しています。本市で同様の事業を実施した場合の財政負担について、近隣市町村の平均的祝い金額5万円を支給しますと、約1,500万円の財政負担が見込まれます。



民間委託による巡回バス利便性向上は土曜日運行により利便性が向上した

子育て世帯への
充実した支援を
お願いします。

たきざわ としあき
滝沢利明 議員



外出が困難な人々等への訪問接種は

かかりつけ医が訪問し
接種する件数が増えている

コロナ禍収束の
切り札がワクチンの
接種です。

くろかわ みつお

黒川充夫 議員

複合型災害を踏まえた
今後の防災対策について

新型コロナウイルス
ワクチン接種について

問 避難行動要支援への
対応について伺います。

問 新型コロナウイルス
感染拡大防止対策について。

保健福祉部長

災害時に
実効性のある避難支援を
行うためには、平常時も
含めた庁内関係部署及び
庁外関係機関の理解と連
携を図ることが重要であ
ります。また、高齢者の
み世帯の増加や地域の繋
がりの希薄化などから、
地域全体で支える共助を
高めるための土壌づくり
を図りながら、地域の支
援者の理解を経て、個別
の避難計画の策定を進め
る必要があると考えます。

市長

新型コロナウイルス
スワクチン接種は大きな
予防効果がありますけれ
ども、それだけではなく、
日頃の感染症対策が引き
続き重要な要件となると
思います。今後も市民の
皆様に安心安全な生活を
送っていただくために、
引き続き適切な情報発信
と啓発に努め、迅速かつ
きめ細やかな施策を実行
してまいりたい
と考えてお
ります。



自治体新電力について

問 本市における再生可
能エネルギーの現状と課
題について伺います。

経済環境部長

本市は平
成29年に生活環境と太陽
光発電設備設置事業との
調和及び運営事業の適正
管理に関する条例を施行
し、事業者は事前に市と
協議することや、近隣住
民に説明することを遵守
するよう規定し事業を適
正に推進す
るために、
助言指導を
行っている
ところでご
ざいます。



グリーンエネルギーの推進を

ISO14001自己宣言の
推進に取り組む



あんどう やすまさ

安藤泰正 議員

グリーンエネルギー
の推進について

問 昨年、菅総理大臣が
はじめて温室効果ガスの
排出を2050年までに
実質ゼロにする目標を発
表しました。グリーンエ
ネルギー推進のため、結
城市における太陽光発電
について及びバイオマス
堆肥の現状について伺
います。

経済環境部長

本市の太
陽光発電設備の設置状況
は、令和2年12月、23
03件、4万9000キロ
ワットと年々増加してお
ります。個人住宅に対し
て、平成24年度から26年

度までの3年間、太陽光
発電システムを設置する
住宅に補助金を交付して
おり、327件の実績が
ございます。

教育部長

太陽光発電設
備を有しているのは結城
小学校1校で、設置当時
の年間発電量は約22、
000キロワットアワー
でございました。

都市建設部長

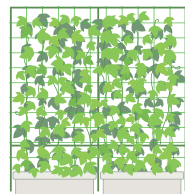
汚泥を堆
肥化できる現在のコンポ
スト施設は、1日約6ト
ンの脱水汚泥を処理でき
る施設であります。老
朽化による不具合から稼
働を停止しております。

問

今後、結城市で太陽
光補助事業と生ごみを燃
やさず資源として再利用
するバイオマス事業を要
望いたします。ゼロカー
ボンに向けて、市長の所
見を伺います。

市長

低炭素社会やゼロ
カーボンシティ宣言の実
現に向けて、ISO14
001自己宣言の推進に
取り組み、「みんなで築
く人と自然が共生する環
境にやさしいまち結城」
の実現に取り組んでまい
ります。





委員会活動 レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務・産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

● 総務委員会

本委員会へ付託された議案2件と選任3件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑 ■ 議案第42号 令和3年度結城市一般会計補正予算(第3号)

問 まち・ひと・しごと創生事業費(移住・定住促進事業費)の事業内容及び目的について。

答 一般財団法人地域活性化センターの助成事業で、移住・定住・交流推進支援事業の採択を受けて事業を実施するものです。補助率は10/10になります。

子育て世代をターゲットとした移住体験ツアーを実施し、その様子を子育て情報誌に掲載し、子育て世代の移住先の選択肢として結城市をPRする事業になります。



▲ かなくぼ総合体育館 調査内容: 避難所における感染症対策及び災害備蓄倉庫について

● 産業・建設委員会

本委員会へ付託された議案3件及び新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願を審査しました。審査の結果、議案については全て原案のとおり可決されましたが、請願は継続審査とすることに決定しました。

主な質疑 ■ 議案第42号 令和3年度結城市一般会計補正予算(第3号)

問 地域資源活用商品開発事業補助金124万5千円の内容について。

答 (株)TMO結城が行う新商品開発事業に補助金を交付することにより、商品開発過程において地域の農産物と工芸品活用を促し、生産者と事業者で新たな商品開発を行うという目的に補助をするものでございます。



▲ 結城第一工業団地上山川北部地区 調査内容: 市内の工業団地について

● 教育・福祉委員会

本委員会へ付託された議案1件及び安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願を審査しました。審査の結果、議案については原案のとおり可決され、請願は全員一致で採択し、委員会として意見書を提案することに決定しました。

主な質疑 ■ 議案第42号 令和3年度結城市一般会計補正予算(第3号)

問 ワクチン接種電話予約が混雑しコールセンターの人員を増やし対応したとのことだが、新型コロナウイルスワクチン接種事務委託料57,708千円に含まれているのか。

答 補正予算は、8月～3月の委託分となっています。コールセンターの人数を増やした分は、当初予算を流用していくことになっております。



▲ かなくぼ総合体育館 調査内容: オリンピック事前キャンプの受け入れ体制について

令和3年 第3回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

9月 8日 本会議(開会)
9日・10日 一般質問
13日・14日・15日 常任委員会
16日・17日・21日 決算特別委員会
24日 本会議(閉会)

※日程が変更になる場合もあります。

詳しいことは、議会事務局まで
(0296-32-1111 内線5921・5922)

永年勤続議員表彰

令和3年6月10日、全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会より勤続30年として、孝井恒一議員に、全国市議会議長会より

り勤続10年として、安藤泰正議員、平陽子議員、佐藤仁議員にそれぞれ市政の発展に尽くされたことに対し、表彰状が授与されました。

また、全国市議会議長会より、大木作次議員に建設運輸委員としての功績による感謝状が授与されました。



大木 作次
議員



孝井 恒一
議員



佐藤 仁
議員



平 陽子
議員



安藤 泰正
議員

さらに、結城市議会褒賞内規による勤続10年としての功績を称えられ、安藤泰正議員、平陽子議員、佐藤仁議員に感謝状が授与されました。



同じく、結城市議会褒賞内規による勤続30年の特別褒賞として、孝井恒一議員に感謝状及び肖像写真が贈られました。肖像写真は、掲額式を行い、議員控室に掲額されました。



編集後記

今定例会より、議長に早瀬悦弘議員、副議長に大橋康則議員が就任し、新体制のもと、新たなスタートを切りました。今後も議決機関としての役割をしっかりと果たしてまいりたいと思います。さて、市内医療機関等のご協力のもと、ワクチン接種が進んでまいりました新型コロナウイルス感染症の影響は未だ大きく、各方面への対策は、引き続き必要な状況であります。

そのような中、開催された今定例会では新型コロナウイルス感染症対策の補正予算を中心に審議が行われました。コロナ対策としての新たな取り組みが、アフターコロナへと、しっかりと繋げられるよう、官民一体となつて、この難しい局面を乗り越えていければと思います。
(情報推進委員)



表紙によせて

表紙は、結城市障害者福祉センターに通所している増田和彦さんが描いた結城市役所新庁舎です。増田さんの作品は加工などをせずに、見えたままそのまま描かれており、細部まで忠実に再現されているのが特徴です。増田さんは障害者福祉センターのパフレットの表紙も描いています。

〈増田和彦さんプロフィール〉
●1973年生まれ 結城市在住